



むらさん

第10号

発行者

山形県立村山産業高等学校
PTA広報委員会

印刷

中央印刷(株)村山支店
TEL 0237(55)3700



開祭式



又新連部



吹奏楽部

学校祭



生徒会企画



書道部



農産物販売

開校以来五年目となる本校は、教職員七十七名の高い指導力により、多くの生徒が日ごろの研究成果を学会やシンガポールなど世界で発表したり、全国大会等に出場したり、上位入賞や優れた成果を取めてくれました。しかし、発表等の旅費や研究資金は、年々高額になり県費で対応できない状況にあります。そのため、三学科（農工商）の生徒と酒造会社（六歌仙）により共同開発した純米吟醸酒「花ひかり」が生まれました。

六歌仙の社長は、「花ひかり」の売上の一部を本校の教



村山産業高校は、ベンチャー企業です。

校長 榎 誠司

育活動費として寄付してくださいます。昨年十二月には、保護者の皆さんによる「花ひかり」の購入などにより寄付金が二十八万円以上にもなりました。

今後は、「花ひかり」の商業ベースを拡充すると共に、本校女子生徒が考えた町おこし「いも煮国」についても売上金の一部を寄付していただけないかを担当者で協議する予定です。なぜなら、本校は、未来を切り開く人材を育成するためのベンチャー企業だからです。

記念すべき開校五年目を迎えた平成三十年度も、沢山の学校行事が行われました。私たちPTAも徳内まつりでの給水や防犯巡回、文化祭では来校者へ餅を振る舞ったり、地区PTAのボランティア活動等、積極的に各種行事に参加させて頂きました。これもPTA会員の皆様、評議員の皆様、榎校長先生はじめ教職員の皆様、地域の皆様のお力添えのおかげであると改めて深く感謝申し上げます。



新たな次代に

PTA会長 大河原 裕之

農業・工業・商業一体となり取り組んでいる『酒米プロジェクト』は、村山産業高校でしか実現できないことであり、プロフェッショナルな先生方の指導の下、子どもたちは貴重な経験を積まさせて頂いております。

来年度からは新しい元号に変わり、村山産業高校も次の十年、二十年先へ向けて輝かしく発展していくでしょう。私たちはこれからも村山産業高校の活動を応援し続けます。

地区研究集会

布川 和則

今年度の地区研究集会は、「心豊かなたくましい人づくり」変化に対応し、未来を拓く力」をテーマに新庄北校において開催されました。

研修会では、新庄南校PTAが、「新南 親子川柳」と題し、親子で川柳を作る活動を通して、より親子の絆を深める取り組みを、新庄神室産業真室川校は、「地域を愛し、地域に生きる生徒を育てるために」と題し、体育祭や真校祭でのPTAの関わり等、小規模校ならではの、取り組みを発表でした。

講演は、(株)Bマインド代表取締役関根近子氏の「プラス思考の生き方について」でした。子供の結果がでない時こそ、①他人と比べない②

ありがたい
は元気にす
る言葉③落
ち込んだ時
こそ笑う等、
子供達の未
来を拓く講
演でした。



地区PTA活動報告

楢岡中地区 齋藤 茂

楢岡中地区PTAでは、今年も村山徳内祭りの清掃ボランティアに参加しました。早朝六時からの作業でもあり眠い目を擦りながらのゴミ拾いでした。天気が気がかりでしたが、三十名余の方々に参加して頂き、祭りに貢献出来たと思います。徳内祭り最終日は、残念ながら雨天で中止になりました。

葉山中地区 大沼 清孝

六月二十一日に母校の葉山中学校において、村産で育てた花をプランターに植え、葉山中学校の正面を彩りました。卒業生による花植えは村産開校当時から続き五年を迎えました。中学校の皆さんに少しでも村産の魅力を感じて頂きたいと思います。

河北中地区 角川 和広

毎年、河北中地区委員では、河北中学校の職員室花壇に花の苗を定植しています。生徒達も久しぶりの中学校で、笑顔を見せ、一生懸命定植する姿がみられました。中学校の先生とも話をしながら、仲間

と肩を並べて定植する姿に、「こうやって大人になっていくんだなあ」と活動を通じて思いました。



各委員会から

研修委員長 齋藤 茂

今年の研修委員会では、六月の県高P連長井大会、十月の最北地区高P研修会に参加しました。県高P大会では、大河原PTA会長の研究発表もあり、多くの会員に参加して頂きました。学校行事では、徳内祭りや文化祭での餅振舞いなど大変充実した活動でした。

学校祭餅振舞い

生活委員 寛方 一貴

PTAとして今年は何じめて餅つきに参加させていただきました。ベテラン経験者の方々の段取りの良さに圧倒されつつも、無事に時間に間に合うように餅振舞いをする事ができ、自身にとっても良い思い出となりました。次男が卒業しても機会があれば文化祭をのぞきに来たいものです。

研修委員

松田 美紀

振舞い餅は、
納豆、あんこ、

広報委員長 高橋 賢治

広報委員会では、生徒達が取り組んでいる、いろんな活動内容や酒米プロジェクト、学校の出来事、興味深い話題など、PTA活動を「むらさん」を通して読者の皆さんに少しでも知ってもらいたいと思っています。忙しい所、会報発行にあたりご協力くださった皆様に感謝申し上げます。

生活委員長 角川 和広

生活委員では、徳内祭りの日の巡回と、文化祭の日の朝にあいさつ運動を主にやりました。徳内祭りの巡回では、特に目立つ生徒もいなく高校生らしく祭を楽しんでいた様でした。あいさつ運動では、さわやか、にこやかなあいさつで登校していました。さわやかなあいさつではじまる学校生活っていいですね。

生徒会 活動報告

前期生徒会メンバー

会 長	3年5組	石山 芽
副会長	3年4組	井島 慧
副会長	2年3組	阿部 武宣
議 長	3年5組	後藤まなみ
副議長	2年3組	森谷 達樹

後期生徒会メンバー

会 長	2年3組	阿部 武宣
副会長	2年3組	森谷 達樹
副会長	1年4組	滝口 智稀
議 長	2年1組	佐藤 香純
副議長	1年3組	永岡 優都



前期生徒会長 石山 芽

今年度一番の成果は、昨年度から引き継いだ課題である「ともしびプロジェクトの開催」を二度実現させることができたことです。そして、開催当日に多くの方が足を運んでくださったときは、心からやりがいを感じました。

共に活動してきた執行委員や、支えてくださったみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。

今年度の生徒会活動にご協力いただき、本当にありがとうございます。

後期生徒会長 阿部 武宣

自分は生徒会長として、この学校をより活発な学校にしていくため、全校生徒との意見の交流に重点を置いて活動を行います。交流の方法として、意見箱を生徒会室前に設置し、様々な視点からの意見を出してもらえるようにします。

また、挨拶に力を入れていきます。毎朝の挨拶運動を明るい声で行い、率先して挨拶ができる生徒会を目指します。一年間、よろしくお願いします。

中教審視察

農業環境科教諭 片桐 昂

今回の文科省訪問団の方々の視察で、株式会社三和技術コンサルタント(村山市)の方々とUAVを活用したスマート農業と操作・空撮を行いました。参加した農業環境科の生徒は、大型ドローンによる農薬散布の実演や、最新小型ドローンの飛行操作を行いました。生徒達は、とても興味を示し、積極的に取り組んでいました。今後



機械科長 山科 尚史

十月二十九日、機械科は、ちようど三年生の実習の時間でした。最先端のプログラム学習と従来からの機械科の実習内容を見たいということだったので、「エンジンの分解・組立」「鍛造実習」「引張試験」「歯車の切削」「CNC旋盤」「3D CAD」等の実習を見て頂きました。

「エンジンの分解」や「引張試験」は初



めてのようで大変興味深く見ていかれました。

三年四組 井島 慧

私たちはドローンプログラミングを行っており、文科省の方々に概要の説明とデモ飛行を行いました。デモ飛行では高度を変えながら往復するというプログラムを作成、実行しました。

一回目は失敗してしまいましたが、もう一度飛行させることができ、成功させることが出来ました。更に高度な飛行ができるよう、改良を続けていきます。



新モンゴル高校とのデュアル授業を体験して

一年四組 多田 直黄

英語を使ってモンゴルとの外交授業を行うと聞いた時は、ちゃんと交流できるかという不安、そして興味深さの入り交じる気持ちでした。結論から言うと、とても喜ばしい授業となりました。まず、モンゴルの生徒達は私達に比べてとても流暢な英語を話されており、自分も見習いたく思いました。



自分の質問が相手に伝わる時は、深く心嬉しくなりました。減多にないこのような体験をさせて頂いたことに感謝し、更に活発な授業作りに貢献していきたいと思っています。

流通ビジネス科長 日下部 雄

流通ビジネス科は、三年生の「総合実践」という授業を見ていただきました。この科目は、三年生の必修科目であり、商業科で学習したことの意味合いのある総合的科目です。一クラスを、東京市場と山形市場に分け、市場間の模擬取引を行う内容です。授業の初めには、ビジネスマナーを意識したあいさつを行い、参観された先生方は驚いていらっしゃいました。

また、ステージでは観光甲子園の決勝大会に出場した「目指せ！映画英雄」サムライクエストin仙山」の発表を、ビジネス部商業研究班五人が行いました。メンバーは二年五組阿部樺凜、阿部瑠唯、菅野樹理、鈴木麻里恵、二年二組清野竜也です。





一組 齊藤 美玖
 高校生活三年間を振り返ってみて、思い出に残ること。それは、このクラスメイトと一緒に過ごせたことです。

笑いあり、涙あり、時にはケンカもありました。一緒に修学旅行では、有名観光地をまわりUSJでは、はじけ、ホテルでのJK・DKならではのパーティータイムとても楽しい思い出となりました。他にも、クラスマッチや学校祭では、仲間達と一致団結して取り組むことができました。

進路は皆別々の道を歩みますが、平成最後をこのメンバーで過ごせてよかったです。
 三年一組ありがとう。



二組 村山 美羽
 三年間はともあつという間でした。私達のクラスはとても元気で活発です。みんな仲が良く、本当に毎日が楽しかったです。



特にクラスマッチでは、三年二組全員が団結して女子は総合優勝することができました。呼ばれた時の喜びは今でも忘れることはありません。一年に一人いなくなってしまう二組でしたが、幸か不幸か絆が深まっていた。三年間の思い出はここでは語りきれないほどあり、言えない事もたくさんありますが、私の心には永遠に残るでしょう。一生の友達ができて良かったです！イエイイ！

三組 森谷 洸貴
 本当に月日が経つのが早かった。三年間を振り返ると、いろんな思い出が振り返ってくる。特に三年のクラスマッチでは、総合優勝することが何よりも嬉しかった。また、文化祭でもみんなで協力し、クラスCMで準優勝すること

により全員で喜びを分かち合った。その他、進路先も全員早く決定した。一年生の頃から資格取得のために頑張っていた人もいた。また、友達同士で勉強していたことが結果につながったと思われる。いろいろあった三年間だったが、三組の絆を大切にしていきたい。本当にありがとう。



四組 青野 悠大
 三年間でさまざまなことがありました。楽しいこともありました。しかし、それだけではなく、悲しいこともあり。そんないろんなことがあったこのクラスでは、いつも笑顔は絶えないという強いものがありませんでした。そのおかげで、三年間つらいことがあっても、学校に来れば自然と笑顔になることが一番の思い出です。その



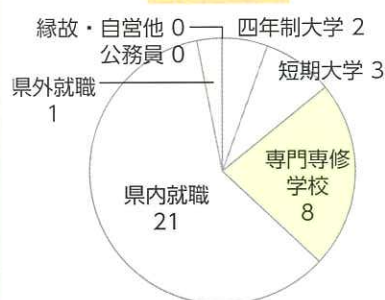
他、好きなこと、やりたいことを見つけてきた三年間もいい思い出になりました。

五組 仙野 未羽
 私たちが過ごしてきた三年間の高校生活を振り返りたいと思います。一年生、新しい仲間たちと高校生活がスタートしました。二年生、学校生活にも慣れ、クラスマッチや文化祭ではクラス一丸となつてやり遂げることができました。また修学旅行を通してクラスの仲間と充実した時間を過ごすことができました。三年生、一人ひとりが進路に向けて真剣に取り組みました。その姿は素晴らしいものだったと思います。この三年間を通して数多くの思い出を作ることができましたが、中でも五組全員で数々のことを成し遂げ成長してきたことが一番の思い出です。最後に五組のみんなに巡り合うことができて本当に良かったです。ありがとうございました。

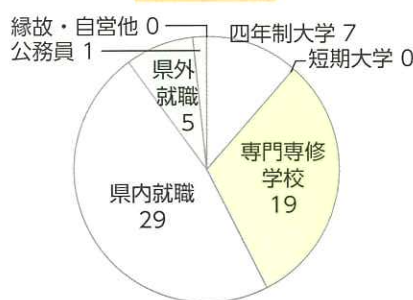


進路状況

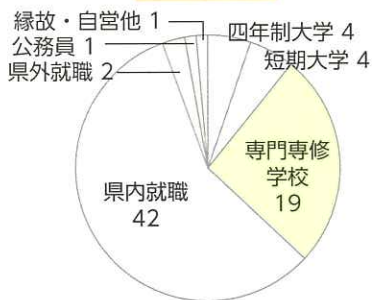
商業科



工業科



農業科



部活動紹介【文化部編】

家庭部

私たち家庭部は、小物製作や調理実習、食物、被服検定を重なっています。文化祭では、焼き菓子や小物を販売しました。そして今年度初めての文化部合同展に向けて、三年生が協力して作品作りを頑張りました。



又新連部

私たちは沢山のイベントに出させていたいただき、日々の練習を頑張ってきました。毎日声出しから始まり、各自目標を持って励んでいます。今後もイベントに出演させていただく機会があれば、全力で演舞します。



吹奏楽部

私達吹奏楽部は、部員十五人で活動しています。日々の

トレーニングや基礎練習を行い、大会等に向けて励んでいます。三年生が引退しても仲が良く技術・表現力を向上し続けていってほしいと思います。



工業部・機械班

工業部・機械班では、「手作りセグウェイの製作」、「水平軸風車の製作」等、いろいろなものづくりを行いました。コンテストに出品し、「エネルギーコンテスト」入賞、「山形県探究型学習課題研究発表会」優秀賞等の賞を獲得しました。



茶道部

私たちは、講師の方から毎週ご指導をいただいています。これから社会人になる私たちにとって、お客様をおもて



書道部

三年生が引退し、現在は二年生七人で活動しています。一年生がいよいよ指導の先生が部活にいない事など厳しい状況下ではありますが、書道パフォーマンスなどで活気のある部活にしていこうと思います。



農業部グリーンライフ班

グリーンライフ班は今年度、三年生女子三人で部活動を行ってきました。主に、自分たちが使う木工室のBefore Afterをしました。廃材や間伐材を使い、資材場なども作りました。来年度は測量の全国大会が山形で開催されるため、頑張っています。



工業部電子班

ものづくりを通して各種大会への参加や、科の行事に関わる活動を行っております。

専門教科の学習を更に深めた内容を、三つのグループに分かれています。技術・技能の向上のためこれからも頑張ります。



農業部農業技術班

現在、農産

技術班は十二人で活動しています。主に家畜の給餌や野菜作りを行っています。去年は東根王様キャベツの雪太郎コンテストで一位と二位と独占しました。今年も優勝を目指して頑張ります。



農業部バイオテクノロジー班

サトイモやジンネンジョの苗生産から栽培、加工品開発に関する研究や植物共生微生物エンドファイトの単離と農業利用に関する研究を実施している。

美術部

美術部は三年生四人、一年生四人の計八人で活動を行っています。主に油絵の制作を

行い、学年間わずアドバイスを出し合っています。一人一人が目標を持ち、達成できるように活動に取り組んでいます。



ビジネス部商業研究班

ビジネス部商業研究班は本年度より活動を再開し、観光甲子園や生徒商業研究発表大会での研究発表や高校生スィーツコンテストにおいて商品企画の発表を行い私達の企画したスィーツ「桜桃の大地」が商品化されました。来年度も地域発の商業研究活動に取り組んでいきます。



ビジネス部情報処理班

タイピングした文字数を競う競技大会に向け、ビジネス部は毎日練習に励んでいます。十分間という短い時間での一発勝負です。集中力・技術力を高め、「継続は力なり」を目標に、地道に取り組んでいます。

後期部活動結果報告

【地区総体】

●陸上競技部

○最北地区新人大会

男子110H 1位 阿部 瑞斗
砲丸投げ 1位 多田 直黄
女子3000m 1位 相澤キララ
1500m 1位 相澤キララ

○県高校新人大会

男子 砲丸投 1位 多田 直黄

●柔道部

○全国高校総体

女子個人 2回戦敗退 井上莉々花
最北地区新人大会 1位 大内 来愛
女子個人 1位 井上 莉々花

●山岳部

○全国高校総体 9位
男子団体 安藤 海里・赤塚 亮太
木村 虎成・高橋 朱利

○最北地区新人大会

男子団体 最優秀
男子団体 最優秀

○県高校新人大会

男子団体 最優秀
男子団体 最優秀

●自転車競技部

○県高校新人大会 男子の部
学校対抗総合 1位
(トラック競技・ロード競技総合1位)
チームスプリント 1位
タイムトライアル 1位

スクラッチ 1位 清野 優太
ポイントレース 1位 清野 優太
ロードレース 1位 渡辺 拓海
女子の部 1位 渡辺 拓海

タイムトライアル 1位 大場 莉沙
パシエート 1位 大場 莉沙
ロードレース 1位 大場 莉沙

●又新連部

○県高校総文祭 高文連賞
郷土芸能部門 高文連賞

●書道部

○県高校総文祭 書道部門
書道部会長賞 渡辺 成美

○大ケヤキ全国書道絵画展

優秀団体賞

教育委員会賞 渡辺 成美
大正大学全国書道展 条幅部 成美
金賞 渡辺 成美

○伊勢神宮奉納書道展 五十鈴川賞 森谷 美春
金賞 山内 もか

●美術部

○県高校総文祭・県高校美術展 特選 松本 瑞々
奨励賞 小野 優史

○明るい選挙ポスターコンクール 特選 末永 愛乃
(全国審査出展)

○大ケヤキ全国書道絵画展 優秀賞 阿相 広見
優秀賞 松本 瑞々

○読書感想画中央コンクール 優秀賞 菅野世梨花
支部審査 優秀賞 菅野世梨花

○県審査 優秀賞 菅野世梨花
美術・工芸専門部 奨励賞 松井れいな
廣瀬 佳那

○地区文化作品展2018 奨励賞 松井れいな
美術・工芸専門部 奨励賞 廣瀬 佳那

○学校体育着プリントデザインコンクール 優秀賞 野口理央奈
浦和大学おもちコンテスト 佳作 板垣 遙

●家庭部

○日本学生科学省県審査 県知事賞・最優秀賞
バイオテクノロジークラス 優秀賞 佐藤 陽菜・笹原 悠馨
岩月 叶

○ひがしね王様キャベツの雪太郎コンテスト 優勝・準優勝 農産技術班

●工業部

○県探求型学習課題研究発表会 一般の部 優秀賞
小野 浩太・丹野 景心
佐藤 聖剛・森 優介
野崎 佑雅

○「エネルギー利用技術作品コンテスト」中小企業庁長官賞 村産ソーラー班
一般社団法人日本産業技術教育学会会長賞

工業部・機械班
一般社団法人日本産業技術教育学会奨励賞
村産気化熱班

●ビジネス部

○「観光甲子園」全国大会 訪日部門 銀賞(3位に該当)
阿部 樺凛・阿部 瑞唯
菅野 樹里・鈴木麻里恵
清野 竜也

○東北六県高校生商業研究発表大会 優良賞
優良賞

○県高校新人ワープ競技大会 団体6位
(全国審査出展)

●農業クラブ

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

○日本農業クラブ東北連盟大会 プロジェクト発表会
分野I類 岡崎 孝樹・阿部 那惟
押野 寧々・高橋 温大
滝川 頌太

村産ギャラリー



PTA広報委員前期 第十号のメンバー

広報委員長 高橋 賢治
副広報委員長 大沼 清孝
駒沢 孝幸 鈴木 章
伊藤 康志 木村 成之
武田 貴嗣 西尾 智也
佐藤 和明 伊藤 高樹

あとがき

平成三十年、開校五年目を迎へ、PTA会報「むらさ」も年二回の発行を続け第十号となりました。PTA活動や生徒の活躍、活動、思い出を内容としています。お忙しい中、原稿依頼を引き受けて頂いた方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。